

数字で見る金城学区の“今”



《人口の構成》

出典／彦根市（平成28年1月31日現在）

	0～4歳	5～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上	合計
人数	503人	1,870人	2,623人	3,901人	2,788人	11,685人
構成率	4.3%	16.0%	22.4%	33.4%	23.9%	

《世帯数や高齢化率等》

出典／彦根市（平成28年1月31日現在）

世帯数	4,787世帯	高齢者のみの世帯数	573世帯
高齢化率(65歳以上)	23.9%	1人暮らし高齢者数	577人

「高齢者のみの世帯数」には「1人暮らし高齢者の世帯」は含まれません。

《金城学区の人口推移》

出典／彦根市統計書（各年10月1日現在）

	0～14歳	5～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上	総人口	高齢化率	世帯数
平成23年	541人	1,958人	2,973人	3,876人	2,228人	11,576人	19.2%	4,702
平成24年	528人	1,929人	2,830人	3,905人	2,343人	11,535人	20.3%	4,616
平成25年	540人	1,902人	2,706人	3,909人	2,499人	11,556人	21.6%	4,729
平成26年	495人	1,890人	2,679人	3,904人	2,660人	11,628人	22.9%	4,719
平成27年	493人	1,881人	2,648人	3,898人	2,755人	11,675人	23.6%	4,788

《自治会別高齢化率》

出典／彦根市（平成28年1月31日現在）

メイプルタウン	第2近江平	松田	開出今団地第1部	開出今団地第3部	開出今団地第4部	八坂北町
9.9%	32.7%	22.8%	55.2%	41.4%	22.9%	26.6%
大藪団地第2部	中藪町西部	大藪町	大藪団地第1部	中藪町南部	金城団地	コモンライフⅡ
30.7%	19.0%	32.3%	33.2%	27.1%	23.4%	7.1%
ベルタウン	ひばりヶ丘	ウェルタウン大藪	レイクビュータウン彦根	ガーデンシティ西今	開出今第2	開出今団地EF棟
6.4%	2.5%	7.9%	1.0%	2.3%	32.7%	30.0%

※ 高齢化率／総人口に占める65歳以上人口の割合

金城学区住民福祉活動計画

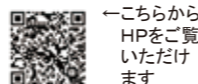
策定：金城学区住民福祉懇談会

編集・発行：社会福祉法人彦根市社会福祉協議会

〒522-0041 彦根市平田町670 彦根市福祉センター別館1階

【でんわ】(0749)22-2821 【ファックス】(0749)22-2841

【ホームページ】 <http://www.hikone-shakyo.or.jp>



←こちらからHPをご覧ください

2016年度>>>2019年度

計画の期間

この計画は、2016年度（平成28年度）から2019年度（平成31年度）の間で取り組むものです。

金	城	学	区
住	民	福	祉
活	動	計	画



金城小学校 県木の森

校庭の一角にある日本列島の形を模した庭に、各地の県の木が植えられています。故郷の木が、この地にしっかり根をおろして、子どもたちの伸びやかな育ちを見守っています。



写真協力／彦根市立金城小学校

この計画を作成するにあたり、金城学区で福祉活動やまちづくりに携わる方々にご参加いただき、学区内の課題や今後必要と思われる取り組みなどについて話し合いを重ねてきました。また、自治会や老人会、子ども会等の方々にアンケートにご協力をいただきました。「こんなまちにしていきたい」というみなさんの声や思いをもとにつくったものです。この計画がひとつの道しるべとなって、それぞれの地域で具体的な行動につながっていくことを願っています。

ここが ふるさと 安心のまち 金城

～ 誰もが安心して充実した生活が送れる地域を みんなで築いていこう ～

みんなの声

「金城学区は、こんなまち」

芹川、平田川、犬上川等が流れ、琵琶湖に接する豊かな自然に恵まれた金城学区。以前はのどかな田園地帯でしたが、都市開発の進展により市内有数の新興住宅地を擁し、商業施設で賑わう地域となりました。

現在は、高齢化が急ピッチの自治会とまだまだ若い世代の自治会に分かれますが、学区全体では年々高齢化が進んでいます。そうした中、住民同士が互いに理解し支えあうことをめざして、古くからの町も新しくできた町もそれぞれの自治会において誇るべき特色のある活動を展開しています。

地域のあらゆる団体が連携した「健やか金城の会」が、住民みんなの力で安心・安全のまちづくりを進めてきました。「防犯・防災・安全マップ」づくりや「防犯見廻り隊」、青色パトロール車の導入など先駆的なことにも果敢に取り組んできました。

また、「命のバトン」や「サロン」などの支えあい・ふれあい活動も充実しています。

今まで取り組んできたこれらの活動のひとつひとつを今後も大切に続けていきたい。

確かな実践を丁寧に重ねていこうという思いを新たにしました。

全国47都道府県からやってきた人たちが暮らすまち 金城学区。

小学校の校庭に植えられた「ふるさとの木」のように、この地にゆたたいと根をおろし、

これからもずっとずっと安心して住み続けたい。ここがふるさと、私たちのまち。

大切にしたいこと
その1

機能する「災害時避難行動要支援者制度」

- あいさつや声かけで、日頃からお互いの顔が見える関係づくりに努めよう
- 災害に備えた活動に取り組み、災害時に機能する避難体制づくりを進めよう



大切にしたいこと
その2

地域に広がる「命のバトン」

- 緊急時に必要な医療情報、「命のバトン」や「携帯カード」が更に浸透する地域づくりを進めよう
- 地域で互いにちょっと気にかけてあう意識を持とう



自治会の活動

大切にしたいこと
その3

息長く続く「サロン活動」

- 誰もが楽しく気軽に参加できる“地域の居場所”を大切にしよう
- 地域の現状を見つめ、支えあえる関係を築こう



大切にしたいこと
その4

地域の安全・安心「防犯見廻り隊」

- 各種団体が力を合せて、地域の安全を守っていこう
- あいさつや声かけで子どもたちのすこやかな育ちを応援しよう

